

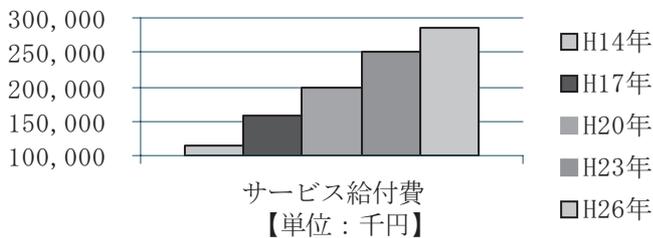
第6期（平成27～29年度） 介護保険事業計画について②

藤里町の第6期介護保険事業計画の内容について、4月号では主に保険料についてお知らせしましたが、今月号では各種介護サービスについて、これまでの傾向と今後の見込みについてお知らせします。

今回お知らせする数値は、第1～5期の介護保険事業計画の各最終年度の実績値ですが、平成29年度は計画値です。

【居宅サービス】

デイサービスや訪問介護などの居宅サービス費用は、平成14年と平成26年の比較で約2倍を超えています。



◎延べ利用者数＝各月ごとの利用者数の12ヶ月を積み上げ
◎サービス給付費＝費用額から利用者負担分（1割）を除いたもの

この内、デイサービスは、近年冬期間におけるショートステイ利用者が急増したことにより、年間の延べ利用者数は平成23年度より減少しており、今後も1,400～1,600人程度の利用を見込んでいます。

また、訪問介護（生活援助など）や福祉用具貸与（レンタル）は、在宅で介護を受けられる方の利用頻度が高く、訪問介護は増加傾向にあり、福祉用具貸与については、平成23年度に急増しましたが、今後は800～1,000人程度の利用を見込んでいます。

ショートステイ利用者は、横ばいで推移していましたが、近隣市町で新規に事業所が増えたことや、要介護認定者の重度化に伴って、ショートステイ利用者が増加傾向にあり、今後も同程度の利用を見込んでいます。

